



みなみ 園だより 6がつ

令和7年6月2日
目黒区立南保育園園長

戸外での活動がとても心地よい季節となり、全クラス戸外での活動を楽しみにしています。4歳児クラスは散歩に行くときに必ず虫かごを持っていき、虫をつかまえて帰ってきます。南一丁目公園にはだんごむしやみみず、てんとうむしなど様々な種類の虫がいます。先日つかまえてきたてんとうむしは、虫かごの中で卵を産んでいて、そのことに子どもはいち早く気が付きました。しかし、少し時間経って見た時には卵が消えてしまっていました。「どこにいったのかな、落ちちゃったのかな」と虫かごにおでこをくっつけよく観察していました。別の日には「いってきます。きょうもかわいいこ（虫）たちがうじゃうじゃたくさんいるかもよ。卵も産んでるかもよ。帰ってきたら見せてあげるから楽しみに待っててね」と元気よくお散歩へ出発していきしました。

子どもの細やかな発見に日々驚かされることがたくさんあります。私たち大人も子どもと同じ視線になり、気持ちを近づけて日々の素敵な発見を楽しみ、心を豊かにしたいと思います。

今月の予定

歯磨き指導 幼児クラス
0歳児健診
みなみまつり
プール開き 幼児クラス

身体計測 避難訓練（全クラス）



こどものつぶやき

☆ 保育士が結んだ縄をほどいてほしかった時のこと

子 「皮、あけてよ～」

☆ ままごとで2つのお皿にご飯を作って持ってきてくれた時のこと

保育士「何作ったの」

子「こっちはプリンで、こっちはお砂糖」
甘いスイーツだったのかな

〈2歳児クラス〉



〈春の定期健診〉

歯科検診 全園児
眼科検診 全園児
耳鼻科検診 幼児クラス

～ 「健康教育」プライベートパーツ ～ 看護師より

子どもたちには、体は全部大事だけどプライベートパーツである「口、胸、お股、お尻」は特別大事な場所だよと伝えています。プライベートパーツは、食べて、飲んで、おしっこやうんちを出す生きるために大切な働きをするところです。子どもたちは「胸は赤ちゃんがおっぱいを飲むから大事」や「うんちが出ないとお腹が痛くなって病気になる」ということを知っています。これまでの経験が自分の体も友だちの体も大事ということに繋がり、プライベートパーツは特別大事だから人には見せない、触らせない、自分だけの大切な場所だとわかり始めます。普段の生活の中で細やかに伝えていくことで自分の体も友だちの体も大切にできるようになって欲しいと思います。





お庭、テラスにデビューした様子をお知らせします

0歳児・ありんこ組

日中はテラスや園庭に出て遊んでいます。テラスでは巧技台を上ったり、園庭では砂の感触を楽しみながらハイハイで探索しています。



斜面をハイハイで上っています。上までもう少し。



お花を見つけてハイハイで近くに行こうとしています。あそこにあるのはなんだろう。



葉っぱを見つけて、つまんで見えています。これはなにかな。

1歳児・てんとうむし組

お部屋にも慣れてきて、笑顔もたくさん見られるようになってきました。天気の良い日は園庭に出て遊んでいます。探索をしたり、体を動かしたりして楽しんでいます。



砂の感触を楽しんでいます。冷たくて気持ちいいな。



タイヤの上にバスマットを載せた一本橋の上を渡っています。グラグラして面白いな。



探索をしていると、きれいなお花を見つけました。ちょっと触ってみようかな。



アリのいる場所もわかってきました。「いるかな」「いたね」「いなくなったね」と言いながら、保育士と見えています。